

平成29年度賛助会員 平成28年12月～平成29年6月入金分

賛助会員名	賛助	賛助会員名	賛助	賛助会員名	賛助	賛助会員名	賛助
宮崎照子 様	2口	杉崎俊方 様	1口	森川 清 様	2口	宮崎 正 様	2口
岡村道枝 様	10口	谷岡憲隆 様	2口	飯田 藤治 様	2口	セイワホーム 様	法人1口
*笹森楽譜 様	16口	青山章子 様	1口	渡邊佳子 様	1口	柿本 譲 様	1口
金子多鶴子 様	1口	三浦はるか 様	1口	サンヨーホーム様	法人2口	成島 弘 様	4口
清水玲子 様	2口	高橋昭五 様	4口	森 一 様	1口	上野楽器 様	法人1口
泉本寿一 様	2口	大森幹男 様	1口	園山義明 様	1口	森山英隆 様	1口
福馬恵美子 様	1口	小林忠雄 様	1口	新妻護諭 様	1口	新妻洋子 様	1口
萩原充行 様	1口	音楽仲間アンサンブルレベルタ様		法人1口			

*笹森先生の遺言により、先生の編曲物を特価で各団に配布しています。そのお金をご遺族のご容謝のもと、賛助会に寄贈するものです。皆様、ご協力ありがとうございます。



投稿1 「「ボランティアのすばらしさ」」

私はサラリーマンのかたわら取手市内のハワイアンレストランで3人での専属バンドを続けてきました。昨年レストランに来られた取手SEの方々とお近づきになり取手SEの事を知りました。一昨年11月の取手SEの定演、昨年11月の牛久SEの発足記念演奏会を拝聴させて頂き大変うれしかったです。ボランティアならではの演奏会でした。どことなく観客と演奏者が一体感の実感がしました。多分それは演奏者も共々の感覚があったと信じます。

プロ奏者のうまさ、しかしそれだけが観客に喜びを感じさせるものではないと思います。世間で言う「3曲聞くと飽きるよなあ」これって何だろうか?たぶんアンサンブルでもハワイアンでもおなじ雰囲気の曲になってしまうかもしれません。と言っても、アンサンブルの皆さんのがハードロックを、私たちハワイアンバンドが民謡はやれません

そこで、ボランティアなら出来る、ステージと客席との声のかけ合いで進めたらいかがでしょうか?2曲から3曲毎に。え～～高い舞台からお客様に? ? ?

指揮をされる方だけではなく、楽団員方からであれば、誰でもがアドリブで、今の演奏の感想・お客様のご趣味等世間話、楽団員の紹介・楽器の紹介、演奏会練習中のエピソード・お客様はどこから来られましたか?「みんなで作る対話が出来る演奏会」ボランティアにしか出来ないと思います。

急に堅いことを書きますがお許し下さい。文豪ビクトルユーゴーの言葉です。

「人に与えた喜びは、輝きを増して戻ってくる」

私は今後とも、そんな気持ちで頑張って参ります。皆様もお元気で。楽しみにしております。

(取手SEのファン、藤谷次郎様の投稿)

♪編集後記♪

猛暑は一段落し、秋の気配が感じられるようになりました。第54号から始まったコラム欄「シニアアンサンブルのための楽器知識」も本号でシリーズ12回目を迎えかなり充実してきたように思われます。他の楽器の基本的なことが理解できて、アンサンブル演奏ではたいへん参考になります。これまで執筆された方々に感謝いたします。さて、10月には第14回全国大会（いきいきコンサートin市川）が開催されます。各楽団とも目下練習に余念がないと思われますが、いきいきとシニアライフを楽しみながら頑張りましょう。第65号発行にあたり原稿を寄稿していただきました皆様に深く感謝いたします。（編集長：高萩良郎）